

平成 30 年度 第 1 回

佐久市部落差別撤廃人権擁護審議会

議事録

日時 平成 30 年 6 月 1 日 (金)
午前 10 時～午前 11 時 5 分
場所 佐久市役所 7 階 701 会議室

1 開 会 (進行：事務局)

【委嘱書交付】 (新委員：高橋 優一委員)

2 あいさつ

3 自己紹介

4 会議事項 (進行、説明：事務局)

- (1) 第三次佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画
平成 29 年度事業実績について
- (2) 第三次佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画
平成 30 年度事業計画について
- (3) その他

5 その他 (説明：事務局)

- ・第 42 回部落完全解放・人権擁護推進佐久地区大会

日時 11 月 5 日 (月) 午後 1 時 30 分～

場所 佐久市佐久平交流センター (旧勤労者福祉センター)

- ・人権・男女共生フェスティバル

日時 11 月 23 日 (金・祝) 午前 10 時～

場所 佐久市佐久平交流センター (旧勤労者福祉センター)

6 閉会 (進行：事務局)

1 審議会のあり方について

【委員】 審議会のあり方についてこの審議会で意見を出している経過があります。人権同和課が一堂に会して説明をしているわけですが、審議会は担当課の職員が審議会の中に同席しながら意見に対してそれぞれの立場で質問を受けるといった体制が必要なんじゃないか。

【事務局】 市全体の係長級が集まる幹事会、部長級がそろいます本部会を経ましてこの資料ができています。市の仕組みとしまして直接の担当課で全部の意見を集約して責任を持って臨むということでもあります。人権同和課で今回の計画につきまして慎重審議いたしまして作らせていただきました。そのところをご理解いただければと思います。

2 実績の捉え方について

【委員】 実績についてですが、行政では同和地区の判断や出身者について判断ができない。この計画についても同和問題というタイトルでやっているわけです。佐久市全体の数値について載せていると、同和関係者が斡旋や補助をこれだけ受けていると思われる。誤解を招くわけですよ。

総合計画の中でこういう数値を挙げるということはそういうことだということまで話をしているのだから改善してほしい。

【事務局】 ご指摘いただきました通り、明確に誤解を与えないように作っていかねばいけないということを確認いたしましたので誤解を招かないように作成していきますのでよろしくお願いします。

3 相談体制の強化、教育の啓発について

【委員】 今回の法律で強調しているのは相談体制の充実強化、教育の啓発強化ということだと思います。その点に関して今回の計画ではどのように考えているか。

【事務局】 小諸市と連名になるが長野県の市長総会の方に議題ということで必要な情報や助言の要望をしています。

相談活動ですが、隣保館や人権センターの方に相談員がいるという現状、教職員の研修会については今までも説明をしてきているところであります。これを今後どうやってふくらましていくのかということについて、検討をしているところであります。また、教育については教育長さんをはじめ相談させていただきながらどのように進めていくのかということも相談しているところであります。

同推協の先生方にも教育委員会の中のさまざまな立場で関わっていただいていますのでそういった先生方の協力をいただく中で研修の充実を図っていかうと検討しているところであります。

4 研修会について

【委員】 この審議会の中で人権同和のテーマを持って研修会をやっていくということで事務局の方からも実施していくということになっているが研修会についてどうなっているのか。

【事務局】 1時間程度の研修会について事務局の方から開催していきたいと報告させていただいております。研修会を開催していくということで検討しておりますので、また連絡等していきますのでよろしくお願いします。